

言葉の行間をデザインする

スイス・タイポグラフィ・ワークショップ



MAN RAY
Paris, Mai 1924

マン・レイの音響詩 1924

日時: 8月20日(土)2005年
9月3日(土)
9月17日(土)
10月1日(土)
*お好きな日をお選び下さい。

時間: 19:00 - 21:00

参加費: 各 1500円 (要予約)
*テンポラリー・イミグレーション展
ミニ・カタログを進呈

持ち物: はさみ、のりを各自御持参ください。

会場: **ワタリウム美術館 3F**
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6
TEL: 03-3402-3001 FAX: 03-3405-7714
E-mail: official@watarium.co.jp
http://www.watarium.co.jp



テンポラリー・イミグレーション展にて展示中のブック・デザイナー、ラース・ミュラーのアトリエの中で、タイポグラフィの本場、スイスのデザイン学校の授業を体験します。

広告、新聞、雑誌、レポート、Eメール、学校や仕事場、私たちのまわりは文字であふれています。同じ文字たちの、並べ方が変わることによって、違う意味が生まれます。

実際に素材を切って、白い紙に貼ることにより、タイポグラフィの基本を知ります。だれでもできることのように感じることも、実は奥深く、無限の可能性が広がります。今回は、実際に現地でその教育を受けマスターした講師とスイス・タイポグラフィの基本的な作業に挑みます。

テンポラリー・イミグレーション展
つかの間の日常に

Temporary Immigration



講師: **小泉 均** 氏

1958年東京生まれ。グラフィック・デザイナー。長岡造形大学教授。

スイス・スタイルのデザイン教育を今も敬称する「アルゲマイネ・ゲヴェルベシューレ・バーゼル」で学び、ウォルフガング・ワインガルトに師事する。主な著書に『タイポグラフィの読み方』(美術出版社刊)など。

ワタリウム美術館地下
オン・サンデーにて開催

スイスをめぐるデザインの話

第1回: 8月31日(水) 19:30-21:30

「ヘルベチカ」 講師: **小泉 均** 氏

スイス人のアイデンティティそのものとすら言えるこのタイプフェイスについてのお話。

第2回: 9月14日(水) 19:30-21:30

「本を建築する」 講師: **塚本 由晴** 氏 (アトリエ・ワン)

『もっと小さな家』『ベット・アーキテクチャー・ガイドブック』など独創的な本づくりが話題の気鋭の建築家によるトーク。

参加費: 単回 2500円 二回通し券 3500円

会場/参加申込み: オン・サンデー

(TEL: 03-3470-1424)

ご参加希望の方は、下記にご記入頂き、FAX: 03-3405-7714へお送り下さい。同時に、参加費を下記の口座へお振込み下さい。
申込書: 言葉の行間をデザインする

参加名	ご職業	お申込:	参加費: 各1500円(要予約)
住所 〒		8月20日 <input type="checkbox"/>	お支払い:
TEL:	FAX:	9月3日 <input type="checkbox"/>	月 日 予定・済
		9月17日 <input type="checkbox"/>	受付口
		10月1日 <input type="checkbox"/>	振込口 三井住友銀行 青山支店 (普)1033281 (名)ワタリウム美術館